G系実習内容No.９**おおきな木　Giving is the best communication**

【Session・Aim】Value in Actionを体験として省察してみよう。

1. 価値観を発揮する　"Giving"　というコミュニケーションの

あり方を理解する。

（２）自身のGivingについて振り返ることができる。

（３）授業を共にしたメンバー(身近な相手)にGivingをする。

【価値観とは】

価値観（sense of values）とは、何に価値があると認めるかに

関する考え方。価値(善・悪、好ましいこと・好ましくないこと、

といった価値)を判断するときの根底となるものの見方。ものご

とを評価・判断するときに基準とする、何にどういう価値がある

(何には価値がない)、という判断。人が抱く価値観は、その人の

具体的な行動となり、「ライフスタイル」や「生き様」などになって

現れることは多い。（Wikiより）

【教材・準備】

・YouTube動画2本（ WSJタイのお話、The Giving Tree by Shel Silverstein ）

・ワークシート

・付箋紙1人3-4枚

・感想レポート

【手順】

**導入　4人一組になる（人数によっては3人・5人一組でも可）**

**ねらいの説明　価値観という文脈で"giving"をどう捉えるか？**

**パート1：動画視聴WSJ (タイのお話)（20分）**

１．試聴の直接的感想と共有し、giving is the best communicationってどういうことを考えてみる。

**パート2：動画視聴The Giving Tree(40分)**

1. 試聴の直接的感想を共有する。
2. 個人内作業で、自分が今まで誰かにgivingした体験を振り返り、my giving treeエピソードを３つワークシートに言語化してみる。
3. グループで一人１つのエビソードを共有する。

**パート３：ギフトメッセージを贈る（10分）**

1. これまで色々と体験を共有してきたメンバーへギフトメッセージを付箋紙に書いてみる。
2. メッセージを贈りあう。

**まとめ(5分)**